

2024年1月号 FP武蔵野グループ



渡辺公雄
CFP、社会保険労務士

年金額は2年連続大幅上昇

本年最初のメルマガとなります。本年もよろしくお願いいたします。

さて、年金額についてです。令和6年度はまた年金額がかなりアップすることになります。

令和4年度（前年比）	令和5年度（前年比）	令和6年度（前年比）
-0.4%	(67歳以下) +2.2%	+2.7%
	(68歳以上) +1.9%	

かなりアップされることになりますね。こう連続でアップするようだと、物価にある程度連動する公的年金は良い制度だと言えます。民間の保険では、物価に連動することは難しいでしょう。

しかし、これは物価がかなり上がっていることを意味します。

昨年、令和5年の平均物価変動率（全国消費者物価指数）は3.2%の上昇でした。これを年金額の増加（+2.5%）と比較すると、0.5%の減少が見られます。したがって、年金受給者にとっても大変な状況でしょう。

令和6年度の在職老齢年金で使用する支給停止調整額も変更されます。以下の通りです。

	令和5年度	令和6年度
支給停止調整額	48万円	50万円

在職老齢年金は、賃金（賞与込み月収）と年金の合計額が、支給停止調整額を上回る場合に、賃金の増加2に対し年金額を1支給停止する仕組みです。

2万円のアップは異例です。この変更は、年金が支給停止になりづらくなるため、働いている人にとっては好ましい変更です。

物価が上昇する中で、家計を見直し、何にお金を使うべきかを考えることが大切です。無理なく節約を心がけ、快適な生活を目指しましょう。

- 以上 -